

継電連動機動作メモリ

継電連動装置に使用されるリレーの動作状態を記憶する装置で、駅構内の線形を表示する「線形画面」、リレーの動作順序を確認する「タイムチャート画面」、リレーの動作状態を一覧表形式で表示する「リレー状態画面」から構成されており、障害発生時は、リレーの動作を再現し、障害探求に使用します。

優れた表示

- ・線形画面で、列車の動き、状態・変化等が再現可能
- ・タイムチャート画面で1/10秒単位でリレーの動作確認可能

簡単な操作

データの再現・再現スピードの調整などの操作は、ビデオ操作のように簡単

ネットワーク対応

イーサネットを経由して遠隔地でタイムチャート表示が可能

改修等の変更が容易

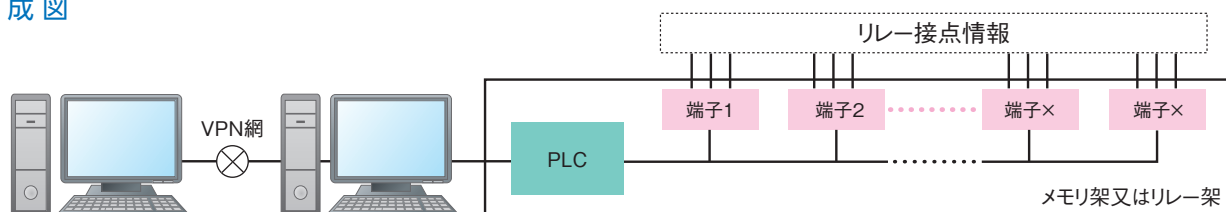
基本ソフトと駅別データ（線形画面、入力リレー情報）が別になっており、連動変更時、駅別データの入れ換えのみで簡単に切替可能

大容量

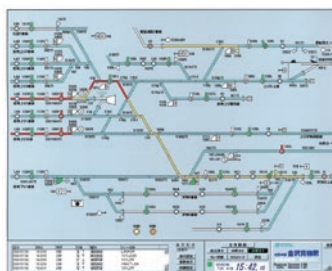
列車本数やてこ扱い回数、駅の規模に関係なく、標準で1週間の情報を記憶します。



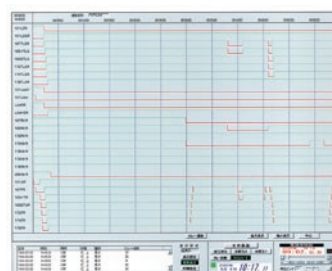
構成図



〈画面は大駅用のものです〉



詳細線形画面



タイムチャート画面